

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年6月21日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	茨城県	代表者名	大井川和彦
担当者部署	議会事務局	連絡先電話番号	029-301-5646
担当者役職	調査主査	担当者氏名	関田 健治
住所	310-8555 茨城県水戸市978-6		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉本 明平
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"> 自治体によるDXの推進について、国の動き、デジタル化が必要とされる背景と厳しい現状などが説明され、今、県として必要な意識改革、民間とつながる、つなげる力の醸成など、議員及び県執行部職員への理解促進が図られた。 出席した議員との質疑に加え、その後の議員と県執行部の間でも、アドバイザーの説明内容を踏まえての活発な意見交換が行われた。
アドバイザーへの要望事項	今後も機会があればアドバイスをお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年6月16日	10時30分	12時00分		90
3-2. 派遣場所	会場名	茨城県議会 予算特別委員会室		最寄駅	水戸駅
	所在地	茨城県水戸市笠原町978-6		最寄駅からの交通手段	県公用車
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	県議会議員	15人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	県総合計画の改定が今年度中に予定されており、県議会からも関連する政策提言を行う必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	県総合計画の作成にあたっての指標とする、県議会からの政策提言をとりまとめる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	DXの概要、国の動き、デジタル社会の現状、県においてDXを実現するための意識改革など取組ポイントを丁寧にわかりやすく説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	委員会での議論の糸口となる貴重なご意見をいただいた。出席した議員からも多数の質疑があり、また、その後の県執行部との間でもアドバイザーの説明内容を踏まえて活発な意見交換が行われた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	ありません	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 全10回を予定している委員会の内の1回であり、個々でのアンケートは予定しておりません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	2021年12月までに県の総合計画改定に際し、議会として意見をとりまとめ、政策提言を行う予定です。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

